

1. 公園や駅前緑地の維持管理について問う

最近の町内各所公園や駅前は、除草作業の頻度が低いのか、春から秋まで雑草が繁茂している場所が多い。

特に駅前公園、駅を利用する町民からは、「繁茂があまりにひどい」との意見を数多くいただく。また、雑草の繁茂が続くことでごみのポイ捨ても散見され、このような状態が続くと治安の悪化も懸念される。

本町では平成21年に「開成町きれいなまちをつくる条例」を制定し、また、日本一きれいなまちというスローガンも掲げている。第五次開成町総合計画では、快適な公園環境を維持するため、除草作業の適切な実施、植栽の適切な管理、公園施設の計画的な改修、更新に取り組むと共に、町民との協働による公園の維持管理施策として公園ボランティアの推進を掲げている。

公園や駅前緑地は本来、町民の憩いの場であり生活に潤いや安らぎを与えてくれる場所である。子ども達が安心して遊び、大人たちも気持ちよく集う明るい公園、また、夜間も安全できれいな駅前であってほしいと願っている。そのためには公園や駅前緑地の維持管理業務の改善が必要と考え、次の事項を問う。

- ① 公園・駅前緑地の維持管理業務の現状は。
- ② 公園ボランティアの現状と課題は。